

平成29年度千曲川河川事務所工事安全対策協議会総会を開催

～官・民一体で、建設労働災害をなくそう～

千曲川河川事務所工事安全対策協議会(以下、「協議会」という。)は、国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所の工事施工に当たり、建設労働災害の防止に関する総合的な計画のもとに、工事の安全施工、建設労働者の安全衛生の確保及び第三者に対する安全を確保し、工事の円滑な遂行に寄与することを目的として千曲川河川事務所と千曲川河川事務所が発注する工事等の受注者で構成された組織です。

この協議会における平成29年度総会が7月31日に長野市内において開催され、工事関係者及び協議会役員等75名が一堂に会し、労働災害の撲滅のため平成29年度における取り組み等を確認しました。



会長挨拶



会場の様子

【総会の概要】

堤会長(千曲川河川事務所所長)の挨拶の後、今年度の協議会運営に向けて、平成28年度活動報告、平成29年度活動計画などの確認がなされました。

次に、平成28年度に千曲川河川事務所管内で計24回、51現場で行われた安全パトロール結果と、平成28年度の北陸地方整備局管内の工事事故発生状況などの報告が行われました。

平成28年度の安全パトロールの結果については、幹事の中野出張所古市所長から報告がありました。

引き続き、平成28年度完成優良工事等の表彰者、工事成績優秀企業認定及びICT活用工事成績優秀企業認定の紹介・披露と、平成28年度工事における創意工夫等の取り組みについて優良工事等表彰者の2名よりご紹介いただきました。

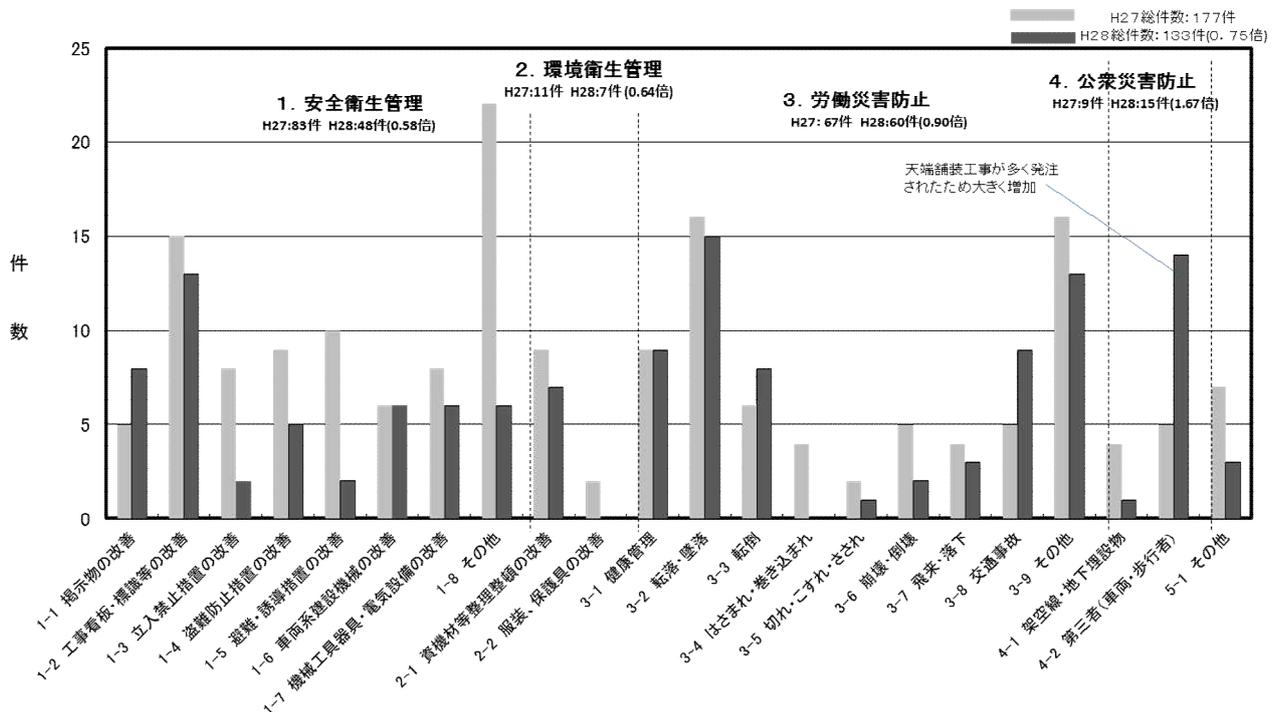
○平成28年度安全パトロール結果

『工事看板・標識等の不備、資機材等の整理整頓、転落・墜落に対する注意、第三者への注意等』の指摘事項が多くありました。

特に、堤防天端舗装工事の発注が多かったことから、平成28年度は第三者に対する注意の指摘が昨年度より多くなりました。

また、指摘以外に良い事例として、熱中症対策として現場で工夫されていた事例等についての報告もありました。

平成27・28年度 千曲川河川事務所管内安全パトロールにおける指摘事項



○平成28年度完成優良工事等の表彰者、工事成績優秀企業認定等の紹介・披露

『平成28年度完成優良工事等』の表彰者、『平成29年度工事成績優秀企業』及び『平成29年度ICT活用工事成績優秀企業』の認定について、紹介・披露が行われました。

『優良工事等』は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰しています。

『工事成績優秀企業』は、平成27年4月1日～平成29年3月31日に完成した工事のうち、企業毎の工事成績評定の平均値を算出し、特に工事成績が優秀な企業を認定しています。

『ICT活用工事成績優秀企業』は、平成28年4月1日～平成29年3月31日に完成したICT土工工事のうち、工事成績評定の結果と施工実績について評価を行い、優秀な企業について、今年度より認定しています。

●優良建設技術者(局長表彰)

「戸狩掘削及び護岸その4工事」 藤森建設工業(株) 監理技術者 佐藤雄治氏

●優良工事(事務所長表彰)

「戸狩掘削及び護岸その4工事」 藤森建設工業(株)

●優良建設技術者(事務所長表彰)

「平成28年度千曲川戸倉管内維持工事」 飯島建設(株) 監理技術者 宮崎和親氏

●優良工事における下請負者表彰(事務所長表彰)

「戸狩掘削及び護岸その4工事」 飯山陸送(株)

●優良工事における下請負者の専任技術者(事務所長表彰)

「戸狩掘削及び護岸その4工事」 飯山陸送(株) 専任技術者 吉越道弘氏

●工事成績優秀企業認定(3社)

金森建設(株) 川中島建設(株) (株)フクザワコーポレーション

●ICT活用工事成績優秀企業認定(2社)

(株)鹿熊組 (株)北條組



表彰・認定を受けられた皆様

○平成28年度工事における創意工夫等の取り組みについて

優良建設技術者(局長表彰)を受賞された「戸狩掘削及び護岸その4工事」の監理技術者を務められた藤森建設工業(株)の佐藤雄治氏と、優良建設技術者(事務所長表彰)を受賞された「平成28年度千曲川戸倉管内維持工事」で監理技術者を務められた飯島建設(株)の宮崎和親氏の2名から、受賞工事における安全管理などの創意工夫の取り組みについて、写真の事例を交えながらご紹介いただきました。



戸狩掘削及び護岸その4工事の創意工夫について
藤森建設工業(株) 佐藤 雄治氏

出水期施工の工夫として、

- ① 24時間リアルタイム水位監視システムの導入
 - ② 下段部を分割施工した施工順序
 - ③ 現場への納入材料の制限
 - ④ 法面の洗掘防止対策
- などについて、ご紹介いただきました。



平成28年度千曲川戸倉管内維持工事の創意工夫について
飯島建設(株) 宮崎 和親氏

除草作業における工夫として、

- ① 作業現場に即した飛散防止対策の実施
 - ② 現場出入口への注意喚起の回転灯の設置
 - ③ 緊急用品の携帯(ハチスプレーなど)
 - ④ ドローンによる出来形確認
 - ⑤ 積載型移動式トイレへの安全掲示看板の設置
- などについて、ご紹介いただきました。

最後に小川副会長(川中島建設株式会社)の閉会の挨拶で、今後の無事を祈念し、本大会を締めくくりました。



小川副会長(川中島建設(株))の閉会挨拶